

方針変更に伴う説明会での質問・意見・要望(概要)

※同じ内容の質問・意見についての回答は省略させていただきました。

平成 25 年 1 月 15 日 岩島地区説明会

- ・平成 26 年 4 月統合から 1 年延期したのは、町議員、PTA などと協議をしたのか。町長が決めたのか。
→各地区の説明会での意見を聞く中で、地区ごとの温度差、また、保護者、議会等の意見を踏まえ、平成 26 年 4 月から最短期間の延期として、町長が判断しました。
- ・審議会より答申がだされ、その後期間が空いて通学の話になったが、その期間中にスケジュールなどが示されなかった。情報提供をしっかりとしてほしい。
→情報提供をしていきます。進捗状況については統合準備日より、その他のものについては、その都度、また、この説明会の状況についても 5 地区が終了したところで出していきます。
- ・統合 1 年延期したのは説明会などをして私達の話聞いてくれたのかと感じた。保護者などにアンケートをして統合時期の意見を聞いてほしい。
→平成 21 年にアンケートを行い、審議会に諮り、町の方針として統合を決めましたので、この時点でアンケートをする必要はないと考えています。
- ・PTA から町の方に情報要求し教育委員会にて説明を求めたら町は答えていくのか。
→要望があれば対応していきます。
- ・平成 25 年 3 月議会に中学校設置条例改正議案をあげるとあるが、これで議決されれば正式決定か。
→正式決定となります。
- ・給食センターを旧岩一小跡地に建設を予定しているようだが、小学校統合を視野に入れたときになぜ岩島なのか、原町の方がよいのではと感じる。配送で遠く時間がかかる地区もあり、食中毒の問題も増えてくるのでは。
→現在の原町共同調理場と原町小旧体育館を取り壊し、その跡地にスクールバス回転場と駐車場を建設する予定です。そこに給食調理場を建設するには新たに用地確保が必要となります。町で持っている土地の有効活用、また、配送時間での衛生上の問題はないと考え、旧岩一小跡地が良いと考えました。
- ・中学校が統合し原町地区に色々なものが集中する。原町地区に給食センターがあれば震災時など学校は避難場所になっているので炊き出しなどに利用できるのでは。岩島にあって何かあったときに使えないのでは。
→災害時にあるに超したことはないと思いますが、施設が使えるかどうか、また、災害の規模にもよるところがありますので、一概に言えません。

1 月 17 日 坂上地区説明会

- ・坂上地区はスクールバス問題がしっかりなっていれば、現在の坂中を考えれば致し方ないこと、私のところに入ってくる話だと統合に関しては大多数の方が賛成である。子供達の事を 1 番に考えてもらって町と議会で協力しあって平成 27 年 4 月に統合し、良い町にしてもらいたい。また、統合したら過疎化が進んでしまう、という切実な思いがあるので、そのところもしっかり考えていただきたい。
→良い町になるよう進めていきます。
- ・この場に参加しない人が全員意見が無いわけではない。資料に曖昧な表現があるので、都合の良い方に捉えてしまっていて行き違いがあると問題である。頻繁にとは言わないが、説明会を議会に合わせても結構ですし、全地区 1 つでも良いし、各地区でも結構ですので開催していただきたい。
→必要に応じて説明会を開いていきたいと思います。
- ・坂上地区としては先輩方が統合に対して尽力してくれたが話が途絶えてしまった経緯があるので、今まで

のことが無駄になることなく進めていただきたい。前もって他中学校との交流を持ち、子供達が夢を持てるようにしていただきたい。

→平成 27 年 4 月統合に向けて準備を進めていきます。統合前の交流事業についても実施する方向で検討しています。

- ・PTA会長をしており準備委員会に参加している。資料の中で統合に関する問い合わせは教育委員会またはPTA役員に繋いでも結構となっているが、PTA役員にいわれても答えられない。また、制服検討に携わっているが、教育委員会から具体的な理想とする学校像が伝えられないので何を基準に考えてよいか分からない難しい会議だったので、教育委員会から具体的な理想とする学校像を伝えていただきたい。

→町として新しい中学校をつくる、という基本的スタンスでいます。制服については、保護者の意見を聞いて新しい制服をつくっていききたいと考えています。

- ・制服、ジャージの件でデザインは今年の 10 月位までには決まっていくのか。また、これから統合していくなかで制服などを着用する学年、統一して着用する学年が明確に分かれれば教えていただきたい。

→今後、制服の取扱業者を決定し、制服検討委員会と業者で詳細な協議に入り決めていきます。当初平成 26 年 4 月で進めていましたので、今年の 10 月位には決まると思いますが、制服検討委員会での協議を経て決めていきます。

1 月 21 日 原町地区説明会

- ・統合を 1 年延長した理由は、

- ・原町地区は反対は少ないと思う。地区毎の温度差があるとの事だが具体的にどの地区が反対しているのか。統合時に保護者間であつれきが生じてしまう。

→平成 18 年の町村合併前、旧吾妻町においては、平成 15 年から統合の話があり大筋では合意していた、という経緯があります。東地区については合併後、統合の話になりましたので、温度差があるのではないかと思います。

- ・平成 26 年 4 月統合がベストだったとのことだが、平成 26 年 4 月統合がベストに至った理由は、

→統合問題審議会の答申を受け、統合が必要とのことでしたので、生徒数の推移を見となるべく早い時期がよい、それには統合準備が整う期間及び教職員の異動の準備期間を考え、最短での 26 年 4 月としました。

- ・統合時期を 1 年延期したので給食センターの建設予定地を矢倉でなく、学校に近い原町地区に見直してもよいと思うがどのように考えているのか。

→スクールバスの回転場、駐車場を最優先に考えると、調理場をつくるためには、原町駅北部分に新たな用地を取得しなければならないので、厳しいと考えていますが、検討はしていきたいと思っています。

1 月 25 日 太田地区説明会

- ・1 年延びたとの事だがさらに延びることがあるのか。太田は統合ありきで話が進んでいたもので、1 年延びた事によってさらに延びるのではという不安の声が上がっている。

→町としては平成 27 年 4 月統合で準備を進めていきます。

- ・今回の説明会の資料で 1 年延びた理由がある。色々な思惑があるのであろうが、資料のスケジュールをみると 1 年延期の理由が読み取れないが具体的にありますか。校名候補も決まっている、工事の設計も決まっている、準備委員会もできている、延期の理由はありますか。生徒諸君は大人の思惑で動かされている、生徒達を 1 番大切に考えていかなければならない。

→統合時期を延長したことは、みなさんにご迷惑をおかけし、申し訳なく思っています。

- ・スクールバスの関係で土、日曜日どちらかの運行とあるが、部活動によっては土曜に活動、日曜に活動する部活動がある。これらを保証する為には土、日曜日の両日運行が必要である。

→学校と現状を考慮しながら検討していきます。

- ・資料の中にメリット、デメリットが書いてあるが、統合が中止になった時の影響など、現在考えられる事を追加してほしい。教育上の問題など、とてつもないことになりそうだ。3月に議員が判断するのであるが、なぜ今頃こんな話をしているのか理解できない。
- ・町長の当初の予定でいけるのではないかと思います。スケジュール表を全部つぶしてみてください、つぶせます。校舎の改築工事関係も某設計事務所に頼んでありますしできると思います。予算が足りないとの話もない。議会などの思惑はあるかもしれませんが私は知りません。地域住民の考えだと、校舎の年齢は教育委員会で分かっていると思いますが、古い所に入るのはないかと思います、それらに改築などお金を掛けてするより、お金を掛けずに教育効果を一定程度上げる手立てはあると思います。不安の声を払拭するためには平成26年統合ができる方法があるかと思います。

→検討はしていきます。

- ・スクールバス2便運行とあるが、拘らずにもっと増やしてほしい。とにかく東吾妻町を住みやすい町にしたい。小学校、高校の通学も考えた運行を。子供達を育てるには東吾妻町は良い町だといえるよう進めていただければありがたい。
- スクールバスに公共交通(路線バス等)も含めた運行方法を検討しています。経費を抑えながら地域住民の利便性も図れるように検討していきます。

1月28日 東地区説明会

- ・昨年11月の五町田地区の説明会で11月26日の週にもう1度説明会をするとの話をしたが連絡なしに約束を破られた。そのような対応が不信感を大きくする。その姿勢を正してほしい。
→その時の説明会では、12月議会に中学校設置条例の改正案を上程する予定で進めていましたので、その前に説明会を開催する、ということでしたが、11月20日までの各地区説明会での意見を踏まえ、1年延長の方針変更を行ったため、12月議会には改正議案の上程は見送りました。そのため説明会については行いませんでした。
- ・統合の当初から疑問に思っていた。平成21年にアンケートを実施したが結果は存続の意見が一番多かったが、翌年に統合審議会に諮問した。アンケートの結果があるのに統合の方向に向かった答申がでた。4回だけの審議で答申が出された。はじめから答申の結果が出ていたのではないかと疑ってしまう。なぜなら町長はうそを言うからだ。町長の誠意が感じられないので東地区は不安に思ってしまう。東地区のアンケートでは若干統合賛成の意見が多かったが、それと同じ位わからない方、判断できない方が多かったので説明を求めたが説明がない。きちっと説明をするという誠意がない。審議会には当時の東地区のPTAが参加してるが、そのPTAの方は3月では期間が短すぎるとの発言をしているが無視して進めている。
→審議会にははじめからできていたものを答申させたということはありません。
- ・スクールバスの運行について、土・日曜日どちらかは部活が休みと取れるが、土・日曜日どちらかは休みになるのか。部活が2日間するとしたら1日だけの運行となるのか。夏休みなどの長期休業中の運行は考えているのか。運行計画はいつ位に決定していくのか。部活動との兼ね合いはいつ位に分かるのか。計画決定したら周知してくれるのか。周知した後は改善する余地はないのか。
→土日については、基本的にはどちらか1日は休みとする考えですが、大会等については人数にもよりますが、スクールバス運行を考えています。夏休みについても部活動等があるときは運行する予定ですが、公共交通との兼ね合いもあり、現在検討しています。決定事項については周知していきます。
- ・なぜ1年延長なのか。
- ・資料提供を以前から求めてここで提供され、3月議会に上程とは期間が短すぎる。
- ・子供の事に対して財政的な事はいいけないが、統合についての経費が借金になると将来子供達の負担が増えるのでは。校舎の増改築、給食調理場などで10億円以上かかるのに、住民理解を得ないうちに使

うのはどうか。

→借金については、国からの交付税に借りた金額の何割とかが算入され、実質の町単独費が押さえられる有利な起債を考えていますので、町の財政を圧迫する借金はしない方向で考えています。

- ・統合に向けて皆の意見、子供の意見、地域の意見を聞くためにアンケートをしてください
- ・統合に対する対応が抽象的で分かりづらい。教員の配置プランは。現在の教員の処遇は。学校跡地利用の町の考え方は。

→教職員の配置については、町だけのことではないので県と協議しながら配置を考えていきます。跡地利用については、具体的な計画はまだないので、地域住民の方々と協議していきます。

- ・また説明会をしてほしい。説明できる時期になったら説明してほしい。ホームページに載せるとのことだが、ネットをみられない方もいるので説明会を。

→必要に応じて説明会をしていきます。

- ・審議会の答申により統合といわれているが、審議会がなくても統合したかったのか。統合に向けて町の学校教育のビジョンはあるのか。幼稚園、小学校、中学校について町のビジョンはあるのか。

→子どもたちに生きる力を育む教育を進めていくこと、それには多くの仲間とお互いに切磋琢磨していく中で社会に出てからのコミュニケーション能力をつけていくことが必要があると考えています。

- ・もう少し統合について勉強して欲しい。私達も初めてなので不安である。町がするのだから勉強して欲しい。手順も間違っていると感じてしまう。議決前に統合準備委員会が動いているなど手順的にどうなのか。1年で平気なのか。説明してもらえない。執行部の思いだけで動いて気がする。

- ・通うのは私達の子供達、町長の理想を押しつけないでほしい。

- ・子供は広い集団で強く生きていく事には賛成である。しかし、皆の求める説明に対し答えられない、適当な事をいってるように感じる場面もある。次回は良い説明会をお願いしたい。

- ・東吾妻町の住民が笑顔になれる統合をお願いしたい。今の子供は精神的に弱い、人数が集まれば何らかの形で悪い所がでてくる。色々な事が、良い事、悪い事が起きる。うまくまとめていただきたい。

- ・議会の行財政改革推進特別委員会からの給食センターの建設について再検討の話はどのように考えているのか。議会を無視して進めるのか。

→現在検討しているところです。